

令和6年度「学部学生による自主研究奨励事業」募集要項

【医学部保健学科】

1. 事業概要

■事業の目的

学部学生の独創的かつ意欲的な自主研究を奨励することを目的とします。

■研究活動実施期間

令和6年7月1日（月）～12月16日（月）

※予算執行可能期間も令和6年7月1日（月）～12月16日（月）とする。

■自主研究奨励費・・・最大20万円

2. 医学部保健学科 募集方針

保健学科では、保健・医療・生命科学の研究を行い、ヒトの健康を維持・増進し疾病を予防・診断・治療するための原理や技術、そして患者に関わる様々な支援・看護技術の研究・開発を推進しています。ヒトの健康や病気に関する研究テーマを募集しますが、ヒトや動物を対象にする場合は無理のない研究計画が求められます。

（ヒトや動物やゲノムを対象とした研究や遺伝子組み換え実験を行う研究では、研究を行う学生はそれぞれの講習会を受講し、研究計画は倫理委員会の承認を得る必要があります。

また、放射線を用いる研究もあらかじめ講習会を受講し健康診断を受ける必要がありますので、アドバイザー教員と前もってよく相談し準備してください。）

3. 申請方法

■応募資格

- ・学部1年～3年の個人またはグループ

※同一人物が個人・グループで重複して申請することはできません。

※学部4年次以上、大学院生は代表、共同研究者になることはできません。

- ・アドバイザー教員所属部局は医学部保健学科とする。

■募集期間

令和6年4月1日（月）～5月17日（金）

■募集テーマ

- ・健康の維持・増進
- ・疾病の予防・診断・治療
- ・患者・障がい者の支援・看護
- ・ただし、当該研究が「卒業にかかる単位を修得するための研究」（卒業研究等）でないこと

■提出書類

- ・様式2 令和6年度「学部学生による自主研究奨励事業」申請書・研究計画書
- ・研究に必要な講習会の受講証明書（受講計画書でも可）
- ・研究に必要な倫理委員会の承認書類（申請書類でも可）

■書類提出期限・・・令和6年5月17日（金）15時 厳守

■提出先・・・保健学事務室教務係（i-hoken-kyomu@office.osaka-u.ac.jp）

4. 選考結果の発表

令和6年6月下旬

※選考結果の通知はメールにより行います。

※採択された研究は、大学 HP に公表（研究テーマ、研究代表者及び共同研究者所属・氏名、アドバイザー教員所属・氏名）します。

5. 経費の管理・執行方法について

様式3「経費使用の手引き（医学部保健学科）」を参照してください。

6. 研究成果の報告等

■研究成果報告書・実績報告書の提出

提出期限・・・令和6年12月20日（金）17時 厳守

提出先・・・保健学事務室教務係（i-hoken-kyomu@office.osaka-u.ac.jp）

提出報告書・・・様式6「学部学生による自主研究奨励事業研究成果報告書」
様式7「学部学生による自主研究奨励事業実績報告書（収支決算報告書、支出内訳書）」

※詳細は様式4「研究成果報告書・実績報告書の提出について」を参照してください。

■研究成果発表会の実施

日程・・・令和7年2月上旬から中旬（後日通知します）

場所・・・保健学科講義室

※最優秀研究に選抜された研究グループについては、令和7年度いちよう祭開催日（予定）に実施する「全学選抜自主研究成果発表会」に出場していただきます。全学選抜自主研究成果発表会の詳細は後日お知らせします。

7. 個人情報の取扱い

■申請書に記載された個人情報にかかる事項については、「学部学生による自主研究奨励事業」にかかる業務において使用します。

■「学部学生による自主研究奨励事業」に採択された際には、「学部学生による自主研究奨励事業」及び本学の広報活動等を目的として、研究テーマ、所属学部・学科、学年、氏名及び活動報告等を公表することがありますので、予めご了承ください。

8. 留意事項

■申請にあたっては、研究上の指導及び奨励費の執行をしてもらうアドバイザー教員の設定が必要となります。指導を受けたい教員へ自身の研究内容を説明し、様式10「先生方への協力をお願い」を添えて、アドバイザー教員を引き受けてもらえるよう依頼してください。

■本事業により海外渡航をする場合は、「留学生危機管理サービス（OSSMA）」への加入、及び海外渡航届システムの利用を義務付けます。

※詳細は「様式9_海外渡航に際しての留学生危機管理サービス（OSSMA）への加入及び海外渡航届システムの利用について」を参照してください。

9. 問い合わせ先

担当係：保健学事務室教務係 連絡先：i-hoken-kyomu@office.osaka-u.ac.jp